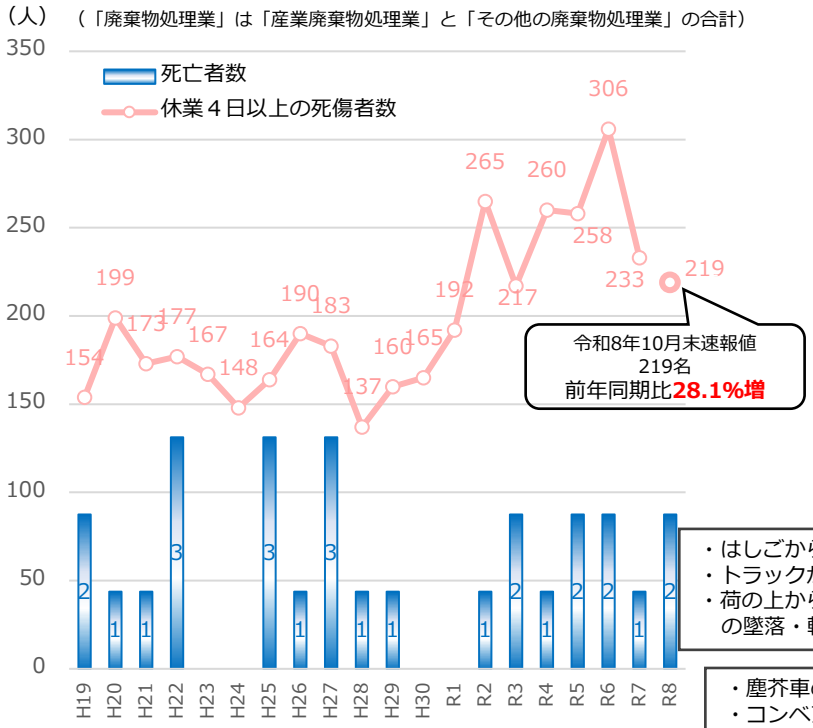
廃棄物処理業の労働災害の状況と対策

令和８年に死亡者数２件（10月末時点速報）

1　物流センターのバースで、２トントラックの荷台に廃棄物を積み込み、次のトラックが到着したため、トラックを隣のバースに停車させた後に、運転席から降り、トラックの前を通過したときにトラックが急に動き出し、バースとトラックの間に挟まれ死亡。（はさまれ・巻き込まれ、乗物、30代）

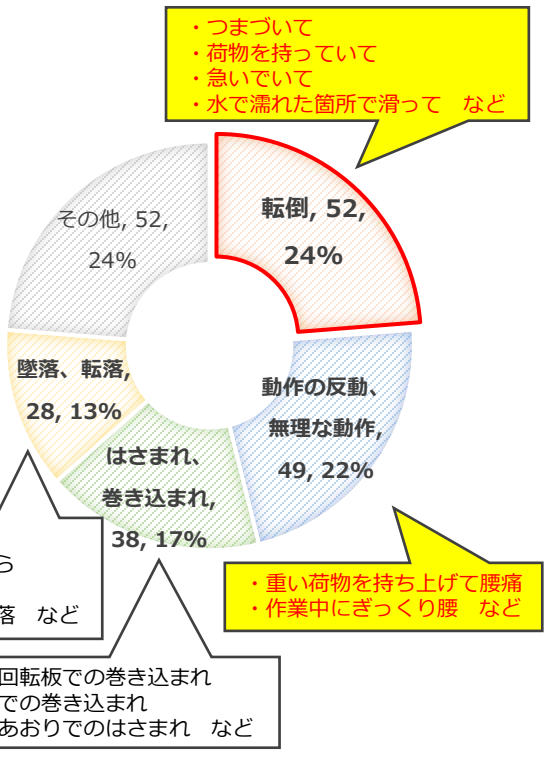
2　被災者が駐車場内４ｔバキュームダンパーの横で倒れているのを同僚が発見したもの。（バキュームダンパーの整備作業の際に、何らかの原因で頭部を打ったもの。目撃者なし。）（墜落・転落、乗物、50代）

〈廃棄物処理業の労働災害の推移〉



出典：労働者死傷病報告

〈事故の型別〉（令和8年10月末時点）



（その他）

○　腰痛等動作の反動・無理な動作が前年同期比で83%増加、転倒が年同期比で33%増加。

○　腰痛等動作の反動・無理な動作では、年代ごとに大きな差はない。

○　転倒のうち18名（45%）が50歳以上。

労働災害防止対策

転倒



☑作業場所の整理整頓
☑油汚れはすぐに拭き取り
☑通路の照度を確保
☑履き物は滑りにくいものに

動作の反動・無理な動作



☑重量物はできるだけ機械や用具を使用
☑不安定な作業姿勢は避ける
☑けがをしにくい身体づくり

横断的対策

- トップの方針表明
- ５Ｓ活動
- 安全の見える化
- 安全衛生教育

はさまれ、巻き込まれ



☑機械のつまり、点検は停止させてから
☑塵芥車の安全作業の徹底
☑重機との接触防止措置
☑トラックのあおりに注意

墜落・転落



☑可能な限り高所作業は避ける
☑墜落制止用器具の取付設備を設置
☑貨物自動車の荷台に昇降設備を設置